



ニッポンハムグループはすべての持続可能な開発目標の達成に向け、持続可能な食料システムへの変革のための具体的な行動を推進するために開催されるFSSへの支持を表明します。

- ▶「自然に対してポジティブな生産を十分な規模で促進」の実現に向けて、
  - ・気候変動への対応が不可欠であることからCO2排出量の削減に取り組みます。
  - ・持続可能な農業を推進するためにRSPO認証パーム油の取り扱いを推進していきます。
- ▶「すべての人に安全で栄養価の高い食料へのアクセスを確保」の実現に向けて、
  - ・これまで弊社が取り組んできた食物アレルギー知見をもとにあらゆる人への健康的な栄養供給を進めてまいります。
- ▶「公平な生計と価値の分配の促進」の実現に向けて、
  - ・CSR調達の取り組みを推進し、重要な一次サプライヤーへの方針周知とSAQ実施を行います。

## 【具体的な取組・目標(コミットメント)】

- ① 2030年度までに国内グループ拠点におけるCO2排出量を2013年度比46%以上削減します。
- ② 2030年度までに使用するパーム油を100%RSPO認証品にします。
- ③ 食物アレルギーの有症者やそのご家族に寄り添い、食事を中心とした商品・サービスの拡充によりQOL向上に貢献します。
- ④ 重要な一次サプライヤーへの方針周知とSAQ実施を2030年度までに100%実施するとともに、重要な二次サプライヤーへの方針周知とSAQ実施も行います。

【関連情報】 <https://www.nipponham.co.jp/csr/>